

会則の改訂について

会員の皆様に、会則の改訂の審議状況についてお知らせします。

今までの経緯をお話します。認知神経科学会発足のときに、会則が決まりそれに則ってこの会の運営がされてきました。いろいろな事態が生じたときに、会則によってことが決します。私が理事長になってから、一度会則の改訂がなされました。変更になった点をご説明します。会員の構成で、正会員、購読会員、名誉会員、特別名誉会員からこの会が構成されることが明記されました。また前の会則には、3年以上滞納したものは、退会したものとみなすと書かれていましたが、退会しようとする者は、その旨を本会に通知し、年会費未納のあるときはそれを全納しなければならない旨改訂されました。また評議員会にて、役員人事、事業報告、会計報告、事業計画、予算などの承認を行い、総会ではそれらが報告されることになりました。

ただこの改訂がなされた後でも、会則に不十分な点があると思っております。

- 1 学会名称が、認知神経科学会となっておりますが、英語表記では **Japanese Society of Cognitive Neuroscience** となっております、多くの学会がそうであるように日本という文字を学会名に入れる方がよいのではと思います。
- 2 正会員、購読会員、名誉会員、特別名誉会員について、また学生会員の規定が現在の会則には書かれていません。
- 3 入会の規定、会員の資格、会員の資格喪失についての規定を入れる必要があると思います。
- 4 現在評議員の定年の規定がありません。一応の年限があったほうがよいと思います。
- 5 現在理事と監事を兼ねることが可能となっており、監事を理事の方に勤めていただいています。ですが、多くの学会がこの2つの職を兼ねることを禁じています。そのほうがよいと私も考えます。
- 6 会則の改訂が、現在は総会の承認が必要となっております。しかしこの総会についての規定がありません。多くの学会が会則の改訂は評議員（代議員会）の決議でおこなわれており、それを本学会も踏襲したほうが良いと思います。

これらを行うとなると、かなり大幅な改訂となることがわかります。このことを理事会発議したときに、「学会を法人化する流れがある。改訂をするのであれば、法人化を見据えて会則の改訂を行ったほうがよいのではないか」というご意見をいただきました。学会を法人化するメリットは、社会的な信用が増すことが上げられます。ただデメリットというべきか、税理士の費用などが発生し、また法律の規制が厳しくなります。たとえば決算と社員総会(この学会では評議員会にあたるもの)の時期などに制約がでてきます。

法人化準備委員会を作成して、その会で何回かこの問題を討議し、その結果を理事会に答申をしていただくことにしました。まとめたご意見では、この学会の財政上の基盤が弱く、法人化を行うとこの会の会計を圧迫する。今の段階では、法人化をするメリットがきわめて大きいとは言えない。当分法人化については見合わせる方がよいという答申でした。この答申が理事会でも了承されました。

ただ会則の改訂は必要と考えられます。少しずつ目のついたところから行なうという方法もありますが、かなり煩雑です。変更する文言などを慎重に選ぶ際には今法人化されている学会の定款はかなり参考になります。今後の動向はよくわからないのですが、学会のほとんどが法人化を目指すということになる可能性等も考えて、この学会の会則を大幅に改訂するのであれば、いつ法人化ということになっても準備できるように、現在法人化されているいくつかの学会の定款を参考にした会則の変更を行った方がよいのでは

ないかということになりました。

法人化の準備委員会で討議された案が、以下に示されています。その案とほとんど同じものをプリントし、昨年第22回の学術集会の際の評議員会で評議員の方にはお渡ししています。ポイントは先に述べました。それ以外にもいろいろと細かいところまで規定されている案になっております。

是非お読みいただきまして、ご意見がある方は認知神経学会事務局にメール等でお知らせください。その結果などを踏まえて、この6月の第23回認知神経科学会学術集会の際に開かれる理事会、評議員会、さらに会員の皆様にご出席いただき総会で討議したいと思っております。6月の学術集会は、時期が例年と異なることなどがあって、出席者が少ないことも予想されます。そうしますと会員の多くの方のご意見が聞く機会が減ってしまいます。どうぞ今年の総会ではこの会則の改訂が討議されますので、学術集会に参加してください。よろしく願いいたします。

認知神経科学会理事長 武田 克彦

認知神経科学会 事務局

〒222-0036

神奈川県横浜市港北区小机町3211

労働者健康安全機構 横浜労災病院 神経内科内

認知神経科学会 事務局代表 今福 一郎

FAX: 045-473-5257 jscn-gakkai@umin.ac.jp